

# LED対応蓄光樹脂塗料

LED照明設備対応  
災害停電時の避難誘導として

【LED対応蓄光材】 + 【高耐候透明ウレタン樹脂】により、**屋内外対応の塗料を実現**

2030年には全ての照明設備がLEDに切り替えられます。  
従来の蓄光材はLEDへの反応が弱いため発光が弱くなります。



LED対応蓄光材が  
この課題を解決します。



LED照明のカバーへ



地下通路へ



## 本製品の特長

- 1 高い付着性能でコンクリート、ガラス、樹脂、鋼材等、あらゆるものに塗布可能です。  
※“JIS A6909 建築用仕上塗材”付着強度0.5N/mm<sup>2</sup>以上をクリア
- 2 一液硬化型のため混合工程が不要です。
- 3 40年の高耐候性を発揮する樹脂溶剤を使用しています。  
※サンシャインウェザーメーター8000時間後も変色・クラック等の変化無し
- 4 高い防水性と表面保護効果により劣化防止対策として使用可能です。
- 5 柔軟性があり、強靱なフィルム物性を有します。
- 6 耐寒性・耐熱性を有します。
- 7 LEDカバーに塗布することでブルーライトを10%カットします。



## りん光輝度性能

照射条件：D65光源200Lx、20分照射 ※JIS Z9107 安全標識準拠

項目	経過時間	測定結果 (耐候性 試験前)	測定結果 (耐候性試験 3000時間後 15年相当)
りん光輝度 (mcd/m)	消灯から2分後	550	550
	消灯から20分後	100	100
	消灯から1時間後	30	30
	消灯から2時間後	10	10
	消灯から3時間後	5	5
	消灯から4時間後	2	2

照射条件：白色LED光源200Lx、20分照射 ※JIS対象外

項目	経過時間	測定結果 (耐候性 試験前)	測定結果 (耐候性試験 3000時間後 15年相当)
りん光輝度 (mcd/m)	消灯から2分後	100	100
	消灯から20分後	35	35
	消灯から1時間後	10	10
	消灯から2時間後	5	5
	消灯から3時間後	3	3
	消灯から4時間後	2	2

※輝度と人間の視野間隔の目安

人間の目視による暗間(0.001 x)での明るさの間隔	目安
はっきりと文字が読める	10mcd/m <sup>2</sup>
なんとか文字が読める (判読可能)	5mcd/m <sup>2</sup>
蓋光部が確認できる (誘目可能)	3mcd/m <sup>2</sup>
なんとか蓋光部が確認できる (誘目可能)	2mcd/m <sup>2</sup>
人間の目で視認できる限界	0.3mcd/m <sup>2</sup>

## 付着性試験結果

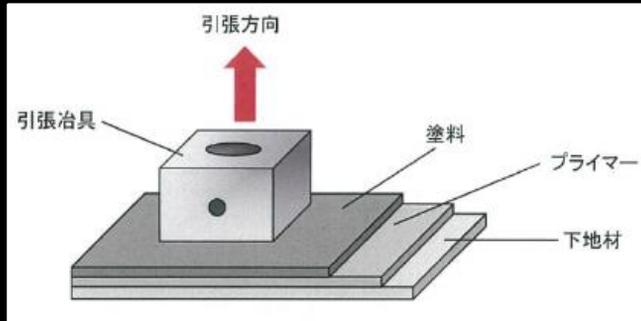
試験条件：JIS A6909 建築用仕上塗材準拠

被着体	処理条件 常態	処理条件 水浸漬	処理条件 加熱
モルタル	◎	◎	◎
熔融亜鉛めっき鋼板	○	○	○
ポリカーボネート	○	○	○
塩化ビニル	○	○	○
ガラス	◎	◎	◎
ゴム	○	○	○

※JIS A6909 建築用仕上塗材について

各種処理を行った後、引張治具を接着剤で取り付けます。引張治具の周囲は被着体に達する深さまで切り込みを入れます。引張治具を装着した試験体を引張試験機にセット後、引張強度3mm/minで測定し、付着強度及び破壊状況を記録します。なお、破壊状況は剥離面の割合を目視で評価します。

外装薄塗材 0.5N/mm<sup>2</sup>以上  
 防水形薄塗材 0.7N/mm<sup>2</sup>以上  
 外装厚塗材 0.5N/mm<sup>2</sup>以上  
 と規定されています。



## 塗布工程



前処理 (塗装面の清掃など)



塗装範囲の決定



マスキング処理



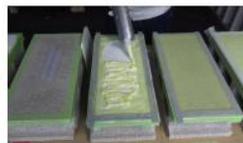
下地処理 (プライマー塗布)



型枠 (パッカー) 取付



塗料注入 (型枠外周を均す)



塗料注入



塗料注入 (全体的に均す)



(刷毛塗りの場合)



必要に応じてスクレーパーを用いて塗膜厚さを調整



塗装完了



型枠・マスキング撤去



作業完了 (養生)